

2012(平成24)年9月実施

第41回 足立区政に関する世論調査 《概要版》

足立区では、昭和47年から区民の方を対象とした世論調査を実施しており、今回は第41回となります。世論調査の実施にあたっては、多くの区民の皆様にご協力いただき心からお礼を申し上げます。調査結果は、区政運営のための基礎資料として今後の施策に活用してまいります。なお、「第41回足立区政に関する世論調査」の全容をお知りになりたい方は、区のホームページ、区内の各図書館及び区役所区政資料室でご覧いただけます。

今回の調査では、「今後特に力を入れてほしいと思う区の取り組み」で「防災対策」が世論調査実施上、初めて第1位になりました。

また、新たに震災と原発事故後のエネルギーに対する意識の変化について調べました。

「あだち広報」、「わたしの便利帳」については、見直しを視野に入れ、それぞれの利用状況についてお聞きしています。

継続テーマに対する回答では、「足立区に愛着をもっている」人が前回に引き続き7割を超え、また、「足立区に誇りをもっている」人が初めて4割に達しました。

定住性

災害対策

環境・エネルギーに対する意識

「あだち広報」、「わたしの便利帳」

保健・医療や福祉

「ビューティフル・ウィンドウズ運動」

区政

調査の概要

対象者…… 20歳以上の区民
対象者の抽出…… 単純無作為抽出法
対象者数…… 3,000人
調査方法…… 郵送配布郵送回収法
回収数(率)…… 1,999人(66.6%)
調査時期…… 2012(平成24)年9月



2013(平成25)年3月

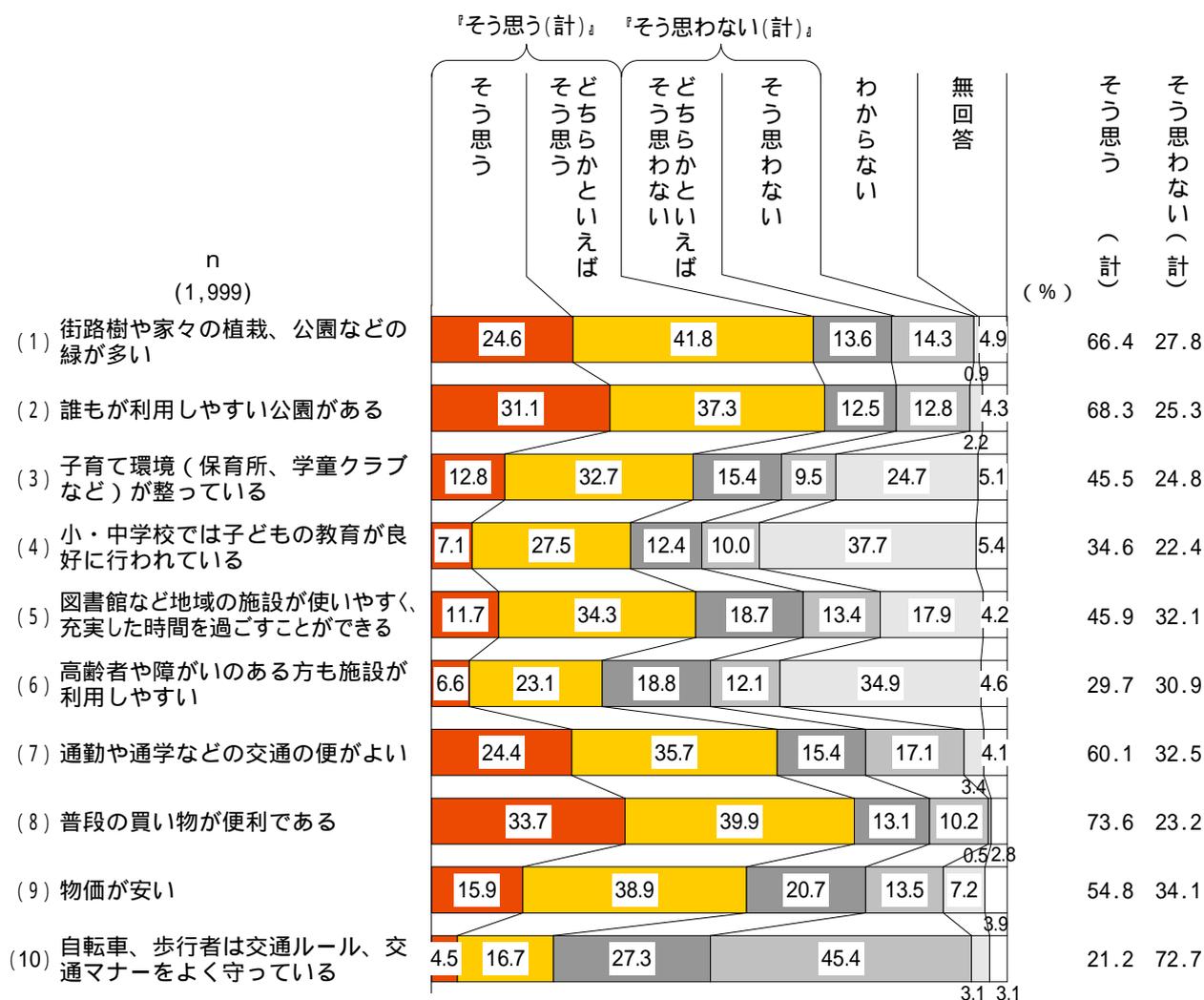
足立区

定 住 性

お住まいの地域についての感じ方については、【普段の買い物が便利である(73.6%)】、【誰もが利用しやすい公園がある(68.3%)】と思う人が多くいます。一方、【自転車、歩行者は交通ルール、交通マナーをよく守っている(72.7%)】とは思わない人が多くいます。いずれの回答も居住地域や年齢・性別などによる差が見られます。

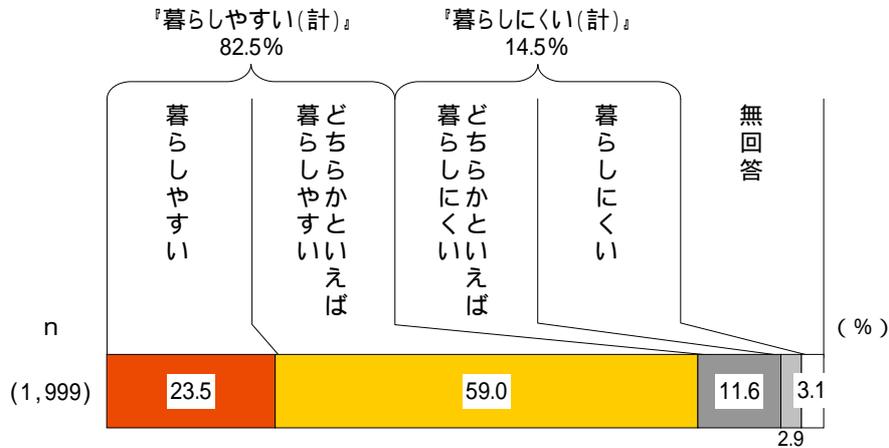
お住まいの地域についての感じ方

- ・【普段の買い物が便利である】と思う人が73.6%
- ・【自転車、歩行者は交通ルール、交通マナーをよく守っている】と思わない人が72.7%



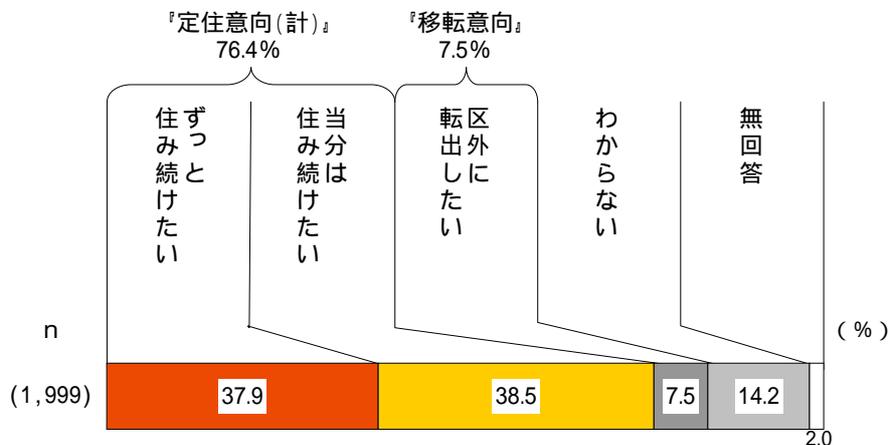
総合的な暮らしやすさ

- ・『暮らしやすい』と感じている人が82.5%を占めています



定住・移転意向

- ・『定住意向』を76.4%の人がもっています



参考1：百分比(%)と百分比(%)を合わせる場合、本来の実数値を合わせて算出した百分比を記しているため、その百分比は紙面上の百分比の合計と合わない場合があります。

2：図中にあるnは回答者総数のことです。

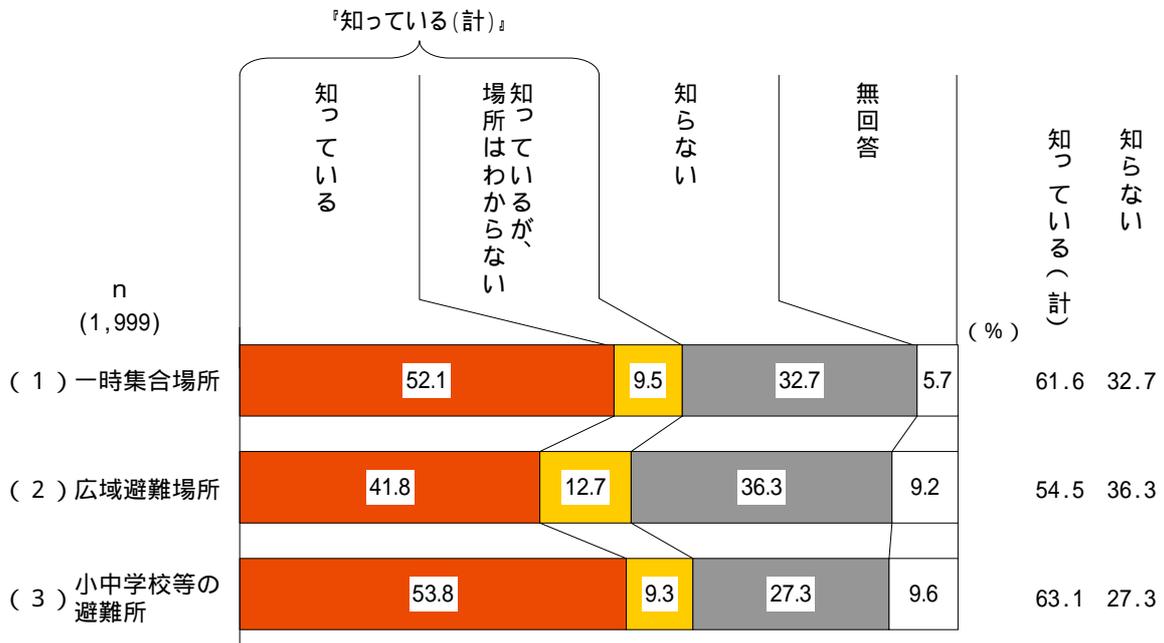
3：表題に(複数回答)と表記されている場合は、回答数に制限がないことを意味しています。

災害対策

避難所の認知度は、それぞれ【小中学校等の避難所(63.1%)】、【一時集合場所(61.6%)】、【広域避難場所(54.5%)】となっています。備蓄などの用意については、73.9%が何らかの用意をしており、災害に備えをする区民の姿勢が見られます。一方、町会や自治会の防災訓練への参加は19.5%にとどまっています。

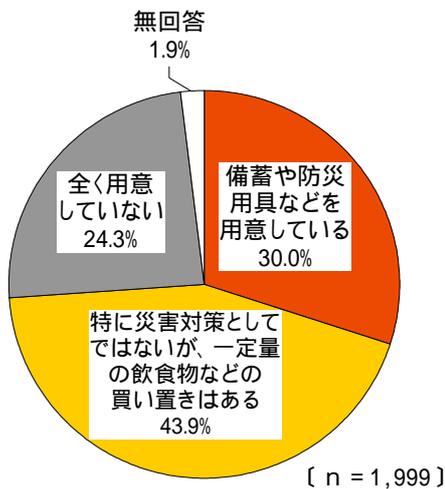
一時集合場所・広域避難場所・小中学校等の避難所の認知度

- ・避難所を『知っている』は、【小中学校等の避難所】が63.1%、【一時集合場所】が61.6%、【広域避難場所】が54.5%となっています



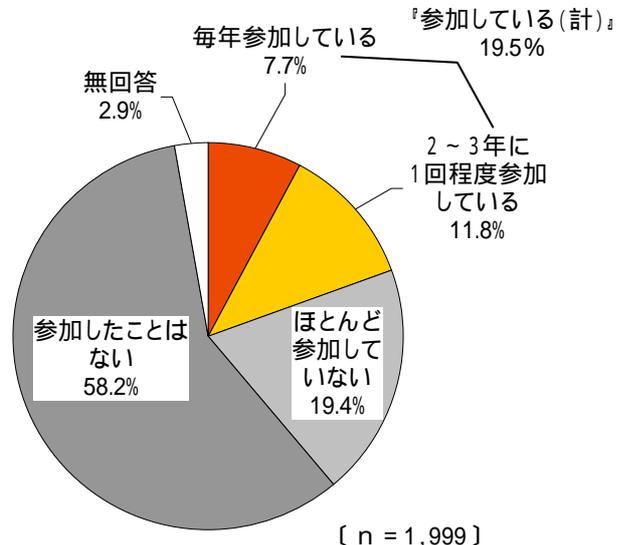
備蓄や防災用具などの用意

- ・「特に災害対策としてではないが、一定量の飲食物などの買い置きはある」が43.9%を占めています



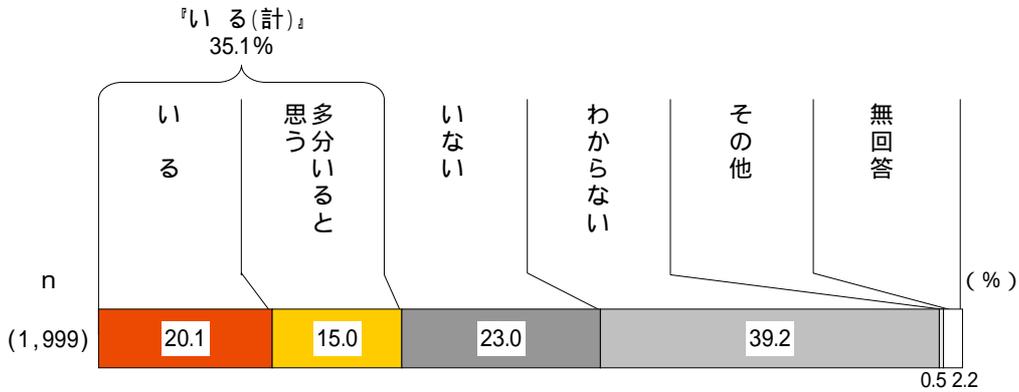
町会や自治会の防災訓練への参加状況

- ・『参加している』は19.5%にとどまっています



災害弱者・災害時要援護者の有無

・近隣に災害弱者・災害時要援護者が『いる』が35.1%、「いない」が23.0%となっています



大地震が起きたとき不安に思うこと (は5つまで)

・「家族の安否 (75.3%)」が最も高くなっています



大地震の際の防災対策として区に特に力を入れてほしいこと (は5つまで)

・「非常用食糧・飲料水などの応急物資の確保 (83.5%)」が最も高くなっています

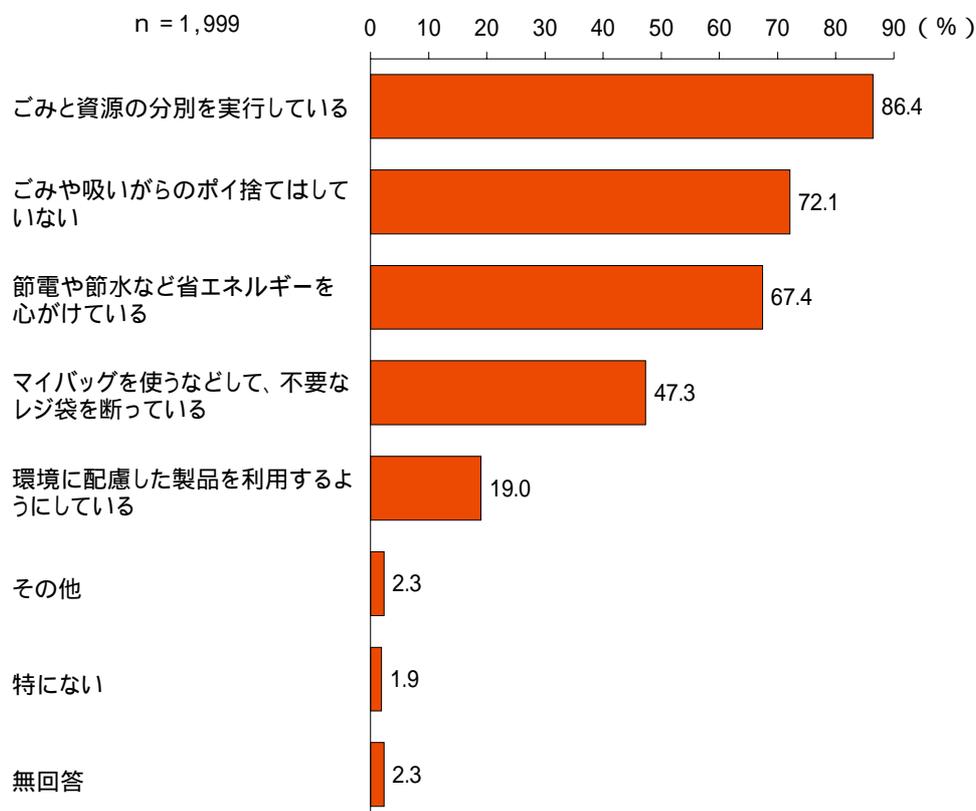


環境・エネルギーに対する意識

環境のために心がけていることは、「ごみと資源の分別を実行している」が86.4%と最も高くなっています。また、震災前に省エネや節電などを『意識していた』は60.9%、『意識していなかった』は35.9%でしたが、震災後に省エネや節電などを『意識するようになった』は85.6%を占めており、震災後のエネルギーに対する意識の変化が明確に表れています。

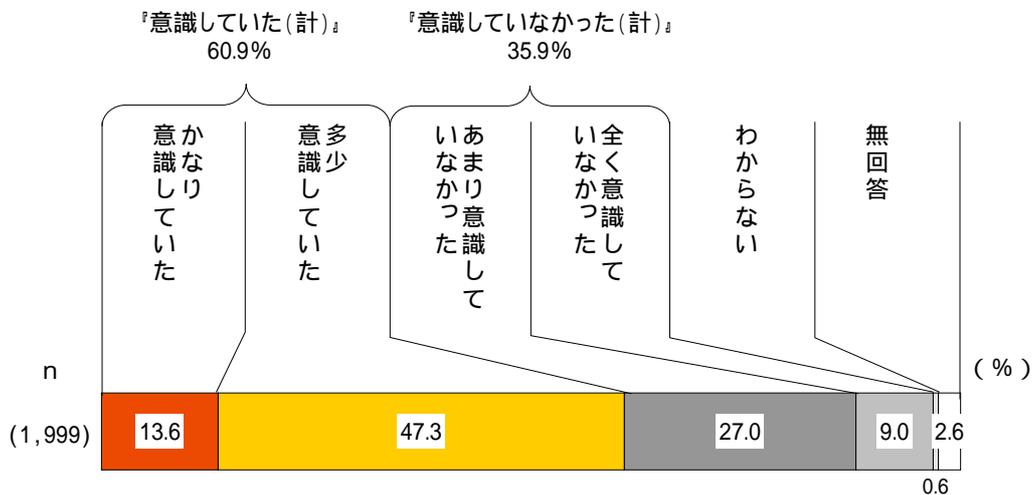
環境のために心がけていること（複数回答）

- ・環境のために心がけていることは、「ごみと資源の分別を実行している（86.4%）」が最も高くなっています



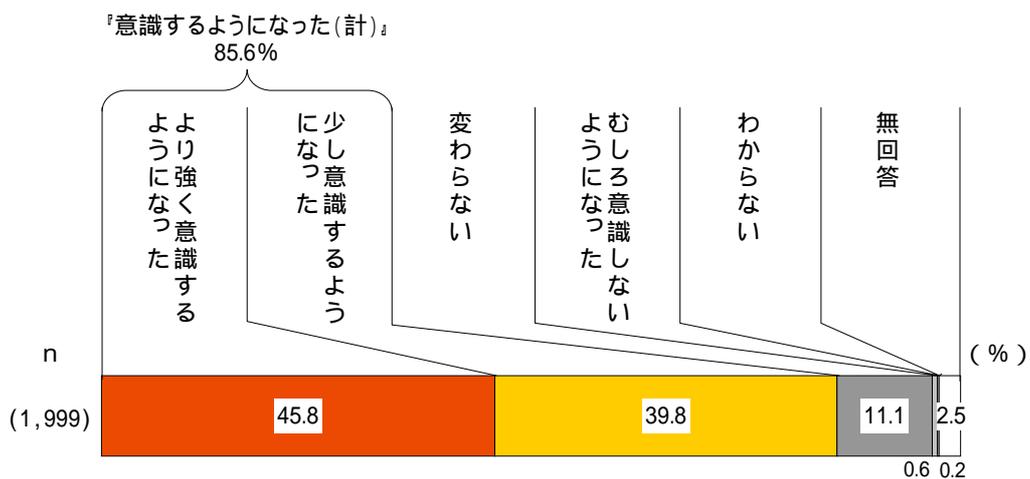
震災前のエネルギーに対する意識

- ・省エネや節電などを『意識していた』が60.9%、『意識していなかった』が35.9%となっています



震災後のエネルギーに対する意識

- ・省エネや節電などを『意識するようになった』が85.6%を占めています

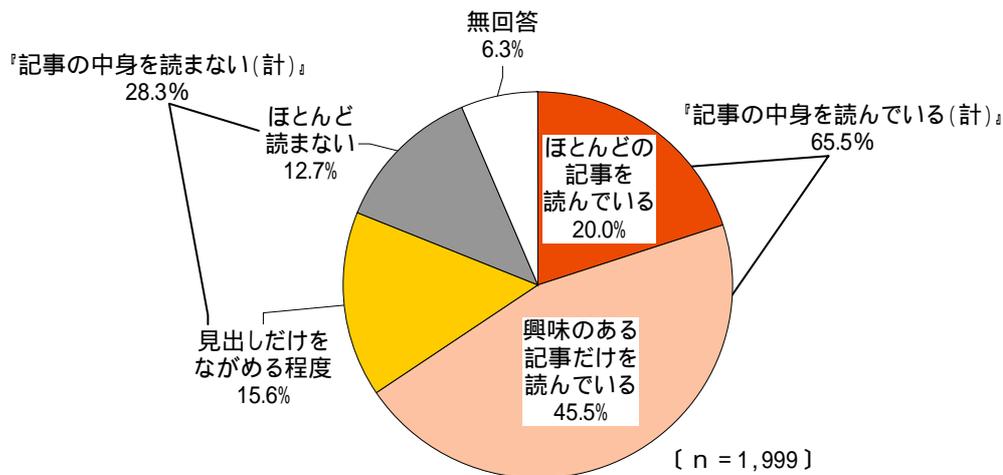


「あだち広報」、「わたしの便利帳」

「あだち広報」を読む程度は、『記事の中身を読んでいる』が65.5%を占めており、よく読む内容は「お知らせ記事（区の制度関係）」が58.6%と最も高くなっています。「わたしの便利帳」の利用頻度は「年数回」が37.6%、「ほとんど使わない」が35.7%となっており、利用内容は「施設案内」が46.5%と最も高くなっています。

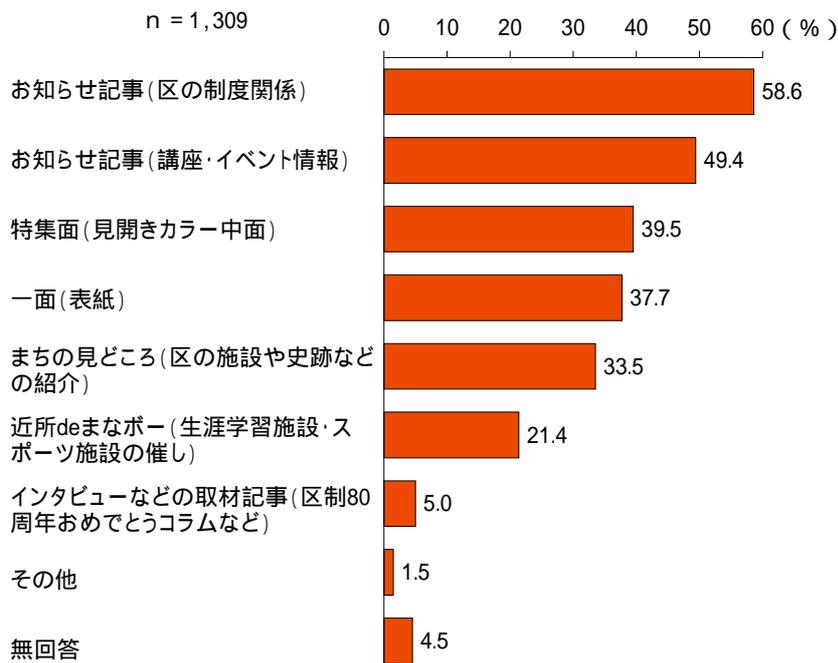
「あだち広報」を読む程度

- ・『記事の中身を読んでいる』が65.5%を占めています



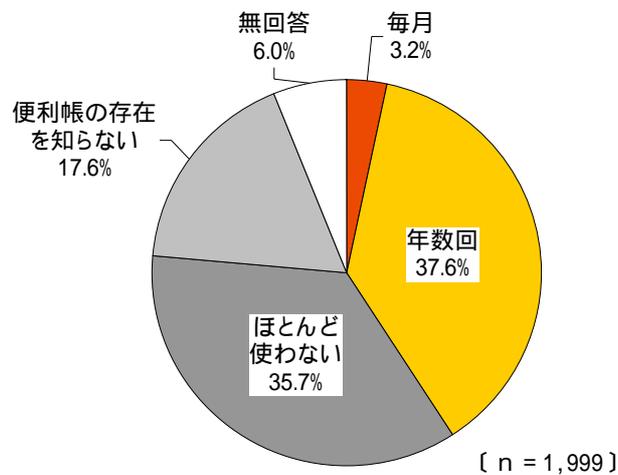
「あだち広報」で読む内容（は3つまで）

- ・「お知らせ記事（区の制度関係）（58.6%）」が最も高くなっています



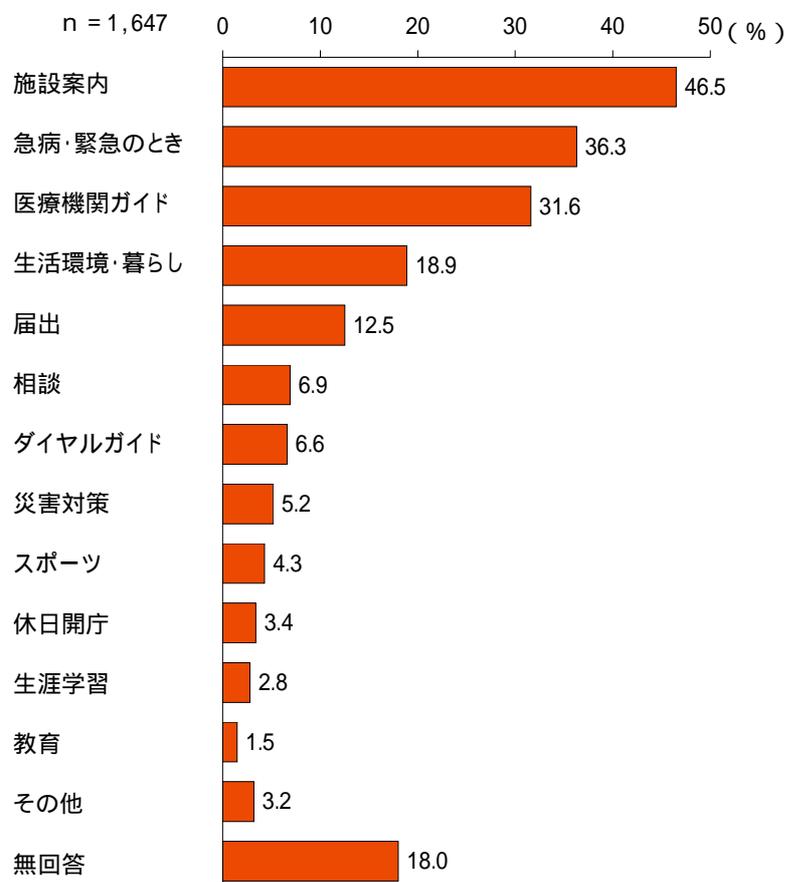
「わたしの便利帳」の利用頻度

- ・「年数回」が37.6%、「ほとんど使わない」が35.7%となっています



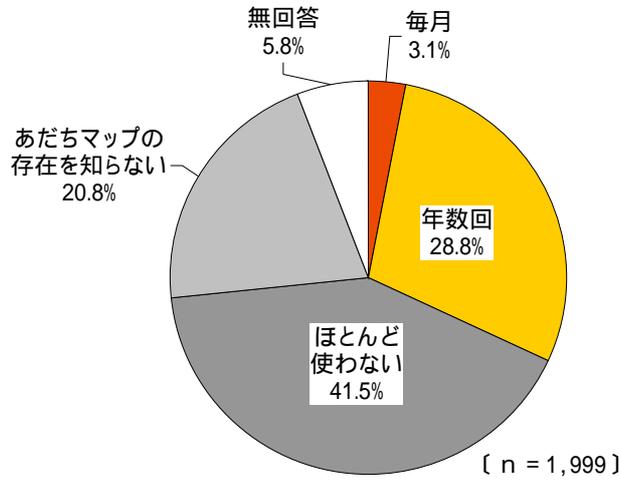
「わたしの便利帳」の利用内容 (は3つまで)

- ・「施設案内 (46.5%)」が最も高くなっています



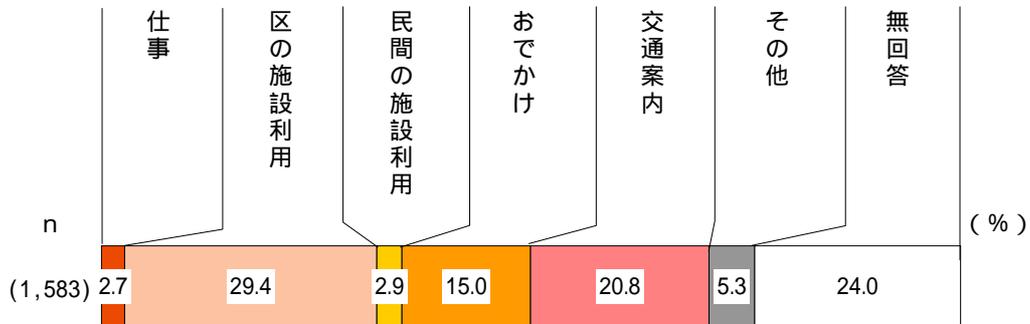
● 「あだちマップ」の利用頻度

・「ほとんど使わない」が41.5%、「年数回」が28.8%となっています



● 「あだちマップ」の利用内容

・「区の施設利用」が29.4%、「交通案内」が20.8%で高くなっています



保健・医療や福祉

保健と医療についてあてはまることは、「毎日朝ごはんを食べている（68.3%）」が最も高くなっています。また、「成年後見制度」の認知度では『知っている』が40.8%、「知らない」が53.4%となっています。

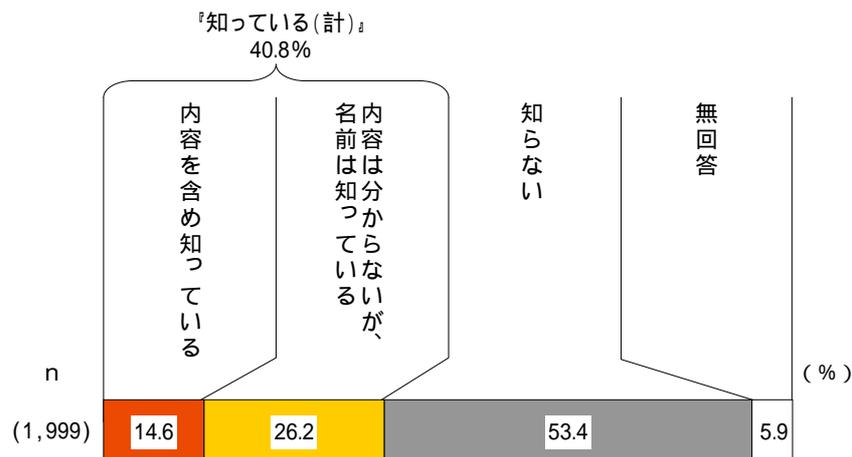
保健と医療について（複数回答）

- ・「毎日朝ごはんを食べている（68.3%）」が最も高くなっています



「成年後見制度」の認知度

- ・『知っている』が40.8%、「知らない」が53.4%となっています

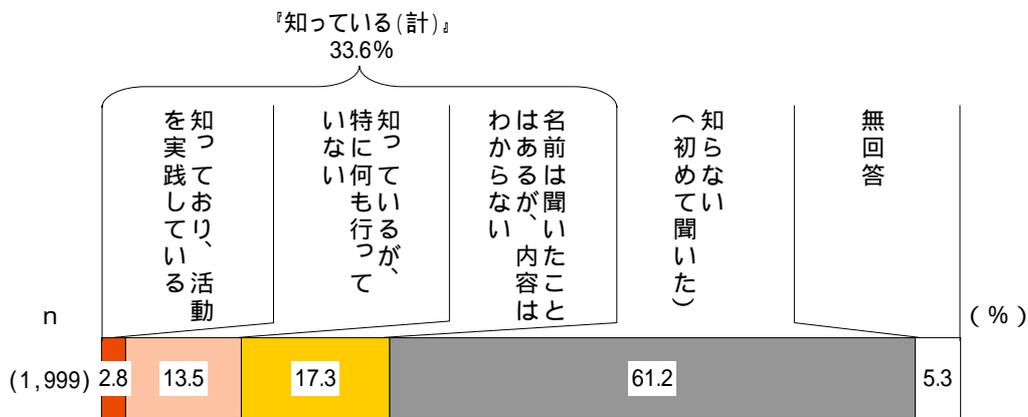


「ビューティフル・ウィンドウズ運動」

「ビューティフル・ウィンドウズ運動」の認知度では、『知っている』が33.6%となっています。具体的な地域の変化についての評価では、『減っている』と感じているのは、【ゴミやタバコのポイ捨て】が52.7%、【放置自転車】が49.2%と高く、『増えている』と感じているのは、【まちなかの花や緑】が32.1%、【防犯パトロール】が31.8%と高くなっています。

「ビューティフル・ウィンドウズ運動」の認知度

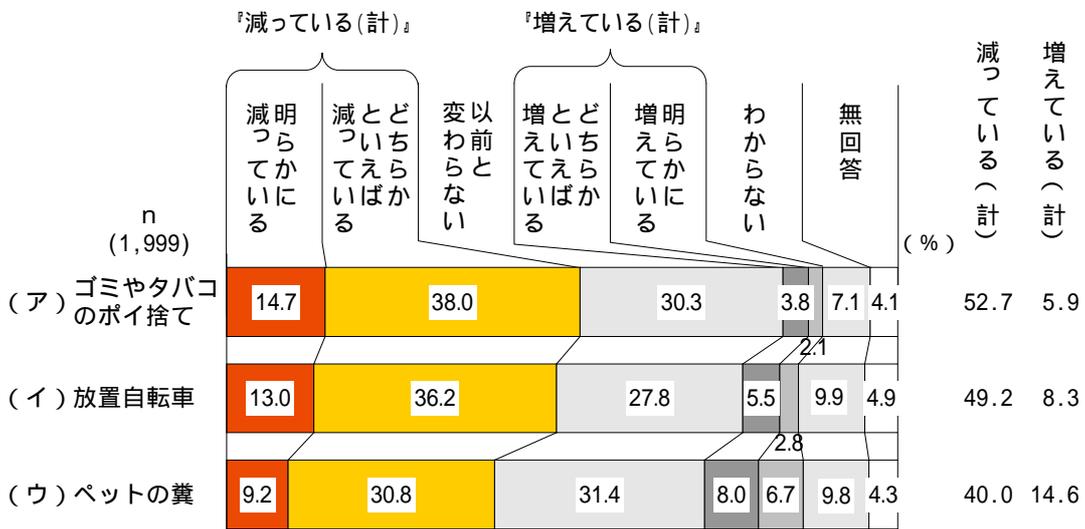
- ・『知っている』が33.6%、「知らない」が61.2%となっています



「ビューティフル・ウィンドウズ運動」とは「美しいまち」を印象付けることで犯罪を抑止しようという足立区独自の運動です。区は、警視庁や区民のみなさんと協働して、まちの美化活動や防犯パトロールなどの取り組みを推進し、犯罪のない住みよいまちの実現をめざしています。

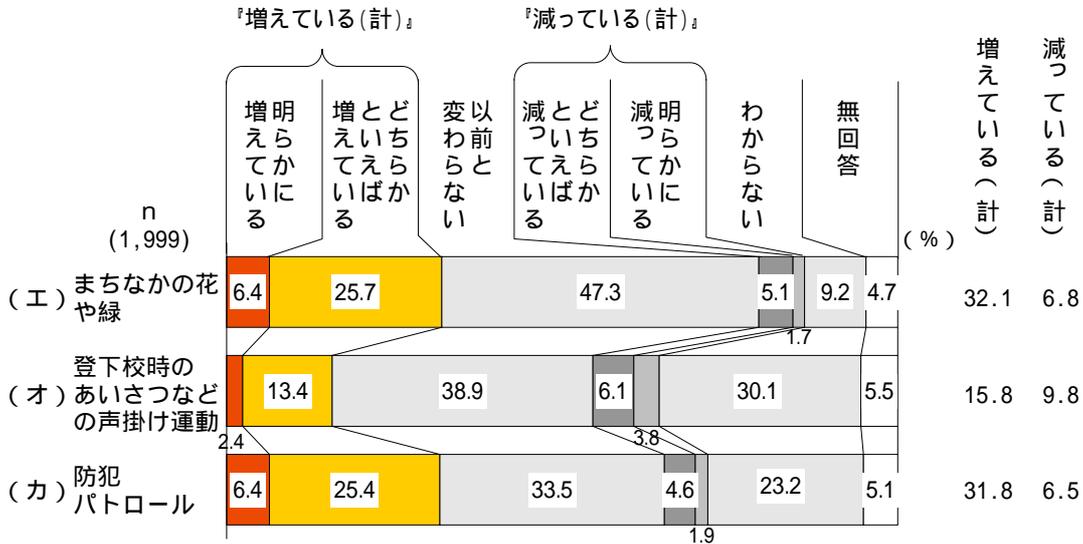
地域の変化についての評価(1)

- ・『減っている』と感じているのは、【ゴミやタバコのポイ捨て】が52.7%、【放置自転車】が49.2%となっています



地域の変化についての評価（２）

- ・『増えている』と感じているのは、【まちなかの花や緑】が32.1%、【防犯パトロール】が31.8%となっています

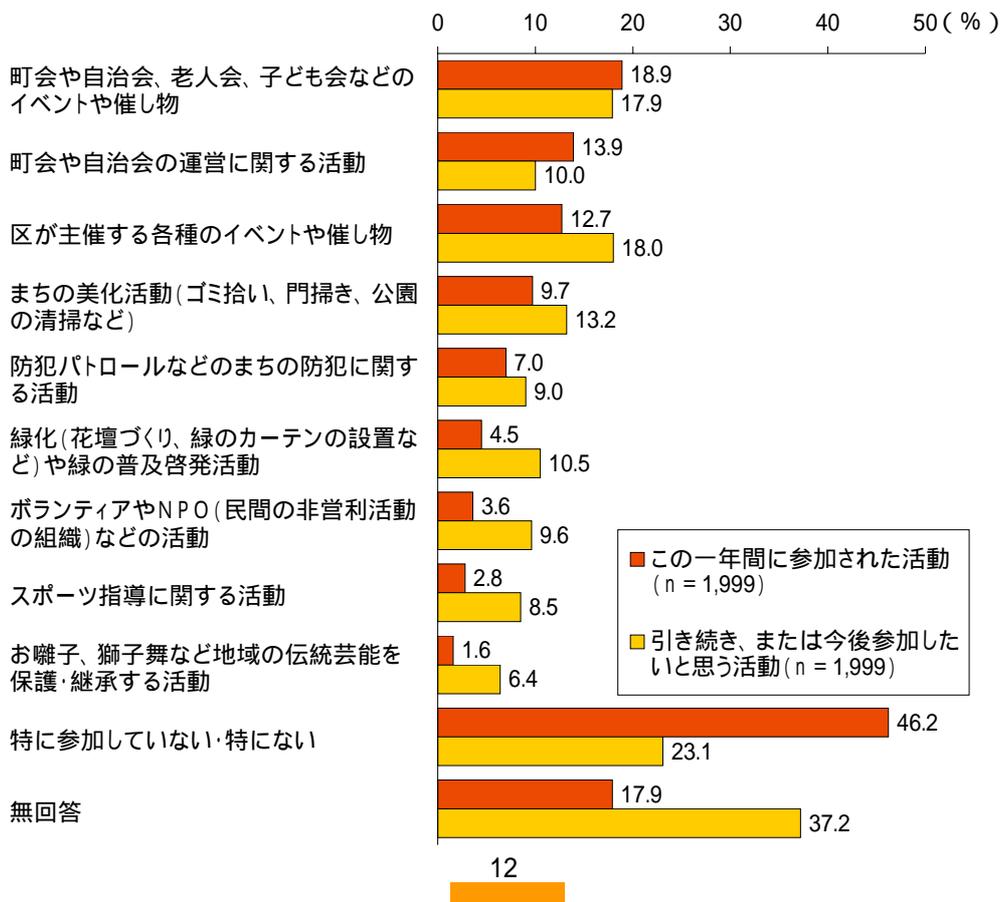


この一年間に参加された活動（複数回答）

- ・「町会や自治会、老人会、子ども会などのイベントや催し物（18.9%）」が最も高くなっています

引き続き、または今後参加したいと思う活動（複数回答）

- ・「区が主催する各種のイベントや催し物（18.0%）」が最も高くなっています

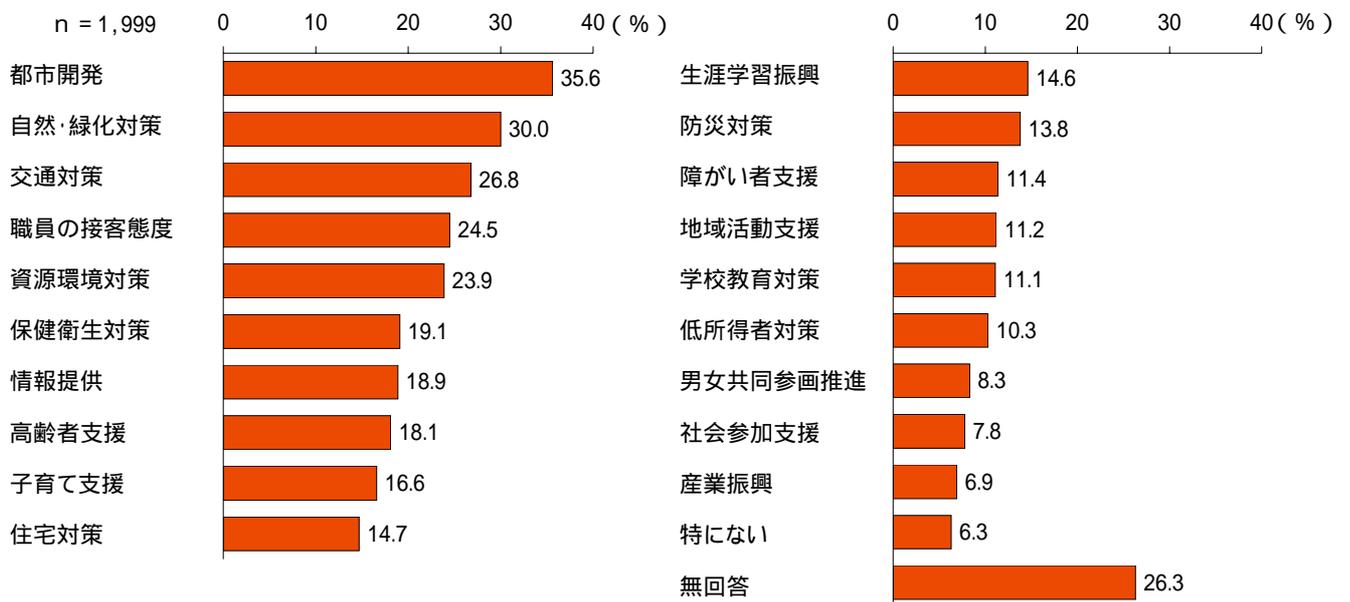


区 政

以前と比べてよくなったと思う区の取り組みでは、「都市開発(35.6%)」が最も高く、「自然・緑化対策(30.0%)」、「交通対策(26.8%)」と続いています。今後特に力を入れてほしいと思う区の取り組みでは、「防災対策(45.6%)」、「交通対策(45.4%)」、「高齢者支援(43.9%)」と続いており、「防災対策」が世論調査実施上、初めて第1位となりました。

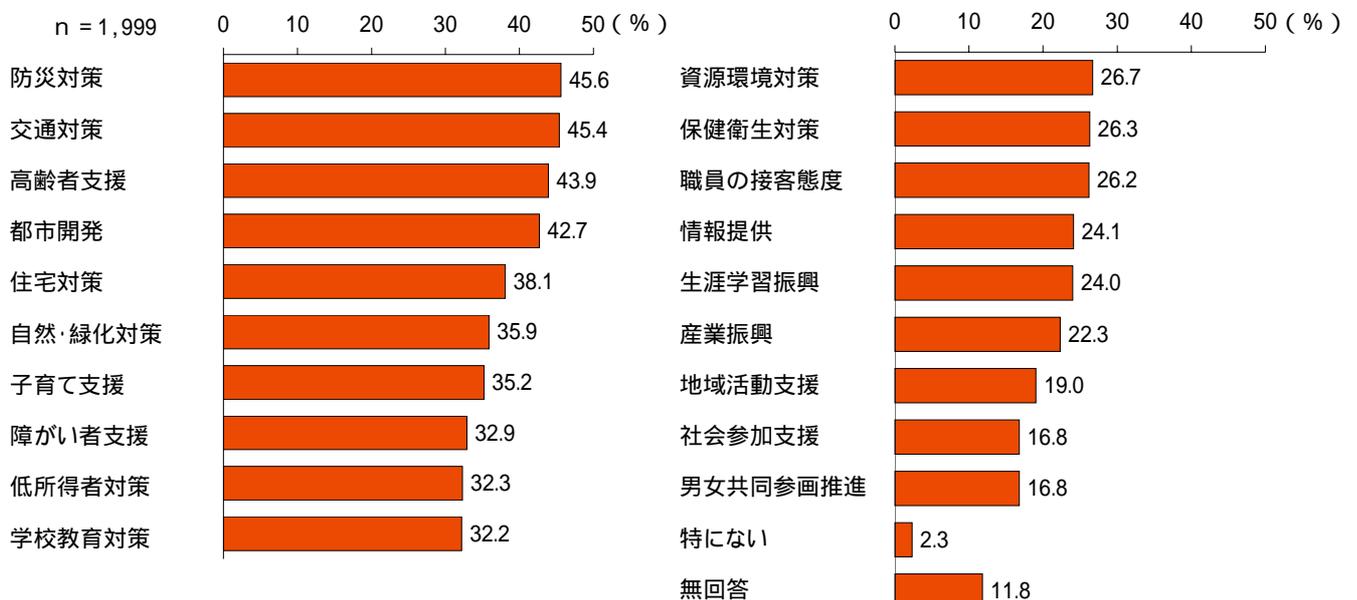
以前と比べてよくなったと思う区の取り組み(複数回答)

・「都市開発(35.6%)」が最も高くなっています



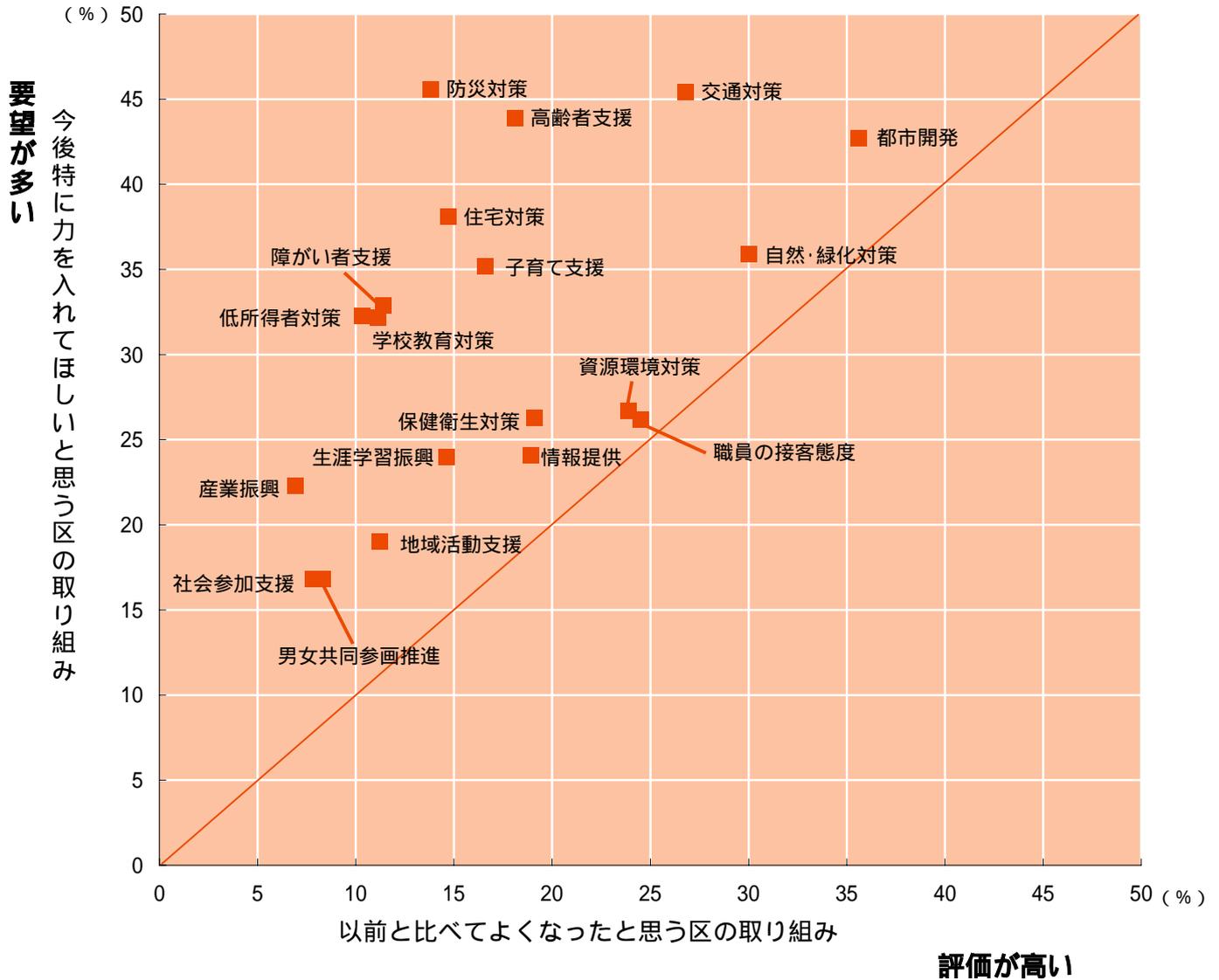
今後特に力を入れてほしいと思う区の取り組み(複数回答)

・「防災対策(45.6%)」が最も高くなっています



取り組みについて<評価と要望の比較対照>

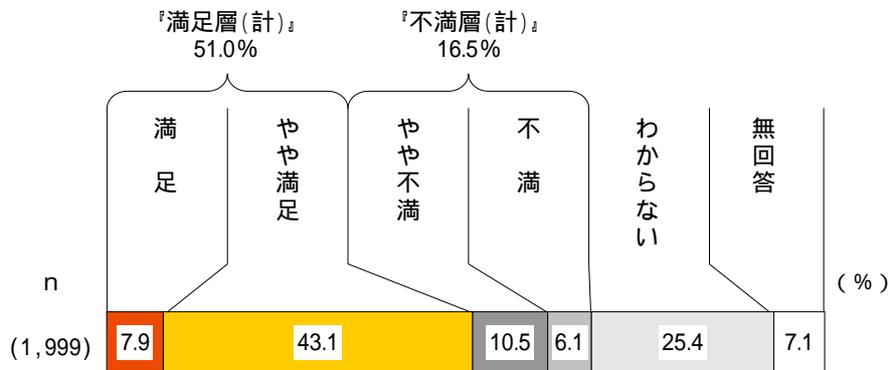
・「都市開発」、「交通対策」は評価も高いが、今後の要望も多くなっています。



区の取り組み	内 容	区の取り組み	内 容
都 市 開 発	開発・再開発、美しい街並みや景観づくりなど	生 涯 学 習 振 興	文化・芸術・スポーツ活動の支援、施設の充実など
自然・緑化対策	公園や緑地、河川の整備など	防 災 対 策	防災活動の充実、都市の不燃化など
交 通 対 策	道路や交通網の整備、交通安全対策など	障 がい 者 支 援	在宅生活や介護の支援、施設の整備、就労支援など
職員の接客態度	窓口や仕事での区民対応における接客態度など	地 域 活 動 支 援	町会・自治会活動の支援、青少年の健全育成など
資源環境対策	省エネルギー、ごみ処理、リサイクルなど	学 校 教 育 対 策	教育内容の充実、施設の改修など
保健衛生対策	健康づくり、健康診査、生活衛生など	低 所 得 者 対 策	生活の援助や自立支援など
情 報 提 供	広報やホームページなどによる区政情報の提供など	男 女 共 同 参 画 推 進	男女が平等に社会参加できるしくみづくりなど
高 齢 者 支 援	在宅生活や介護の支援、施設の整備、生きがい対策など	社 会 参 加 支 援	NPOやボランティアの育成や支援など
子 育 て 支 援	保育サービス、子ども医療費助成や子育て相談の充実など	産 業 振 興	商工業の支援、企業起こしの支援、消費者対策など
住 宅 対 策	良質な住宅の供給支援など		

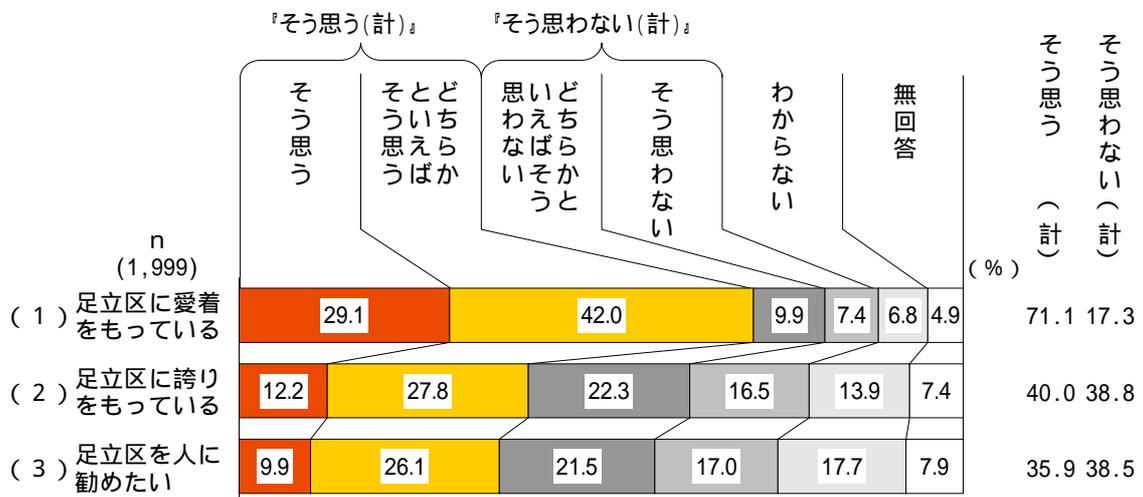
区政に対する満足度

- 『満足層』が51.0%、『不満層』が16.5%となっています



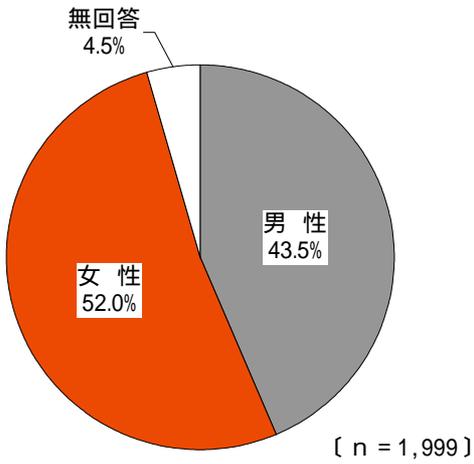
区に対する気持ち

- 【足立区に愛着をもっている】と思う人が71.1%を占めています
- 【足立区に誇りをもっている】と思う人が40.0%を占めています

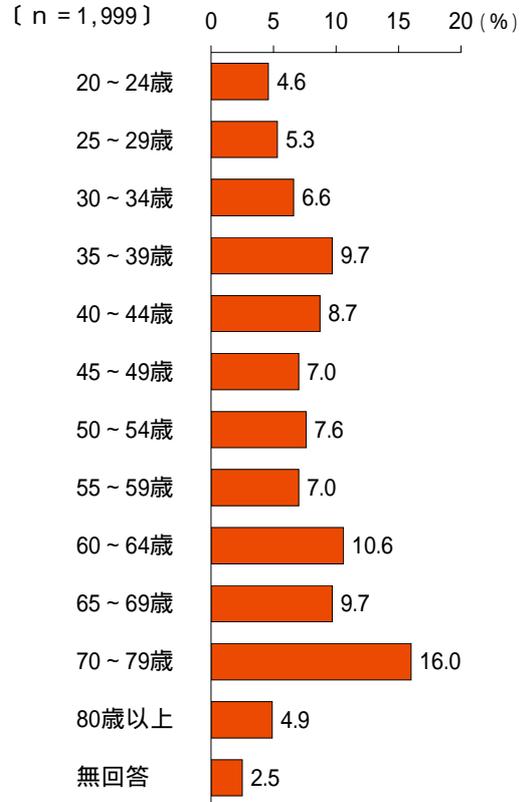


標本構成

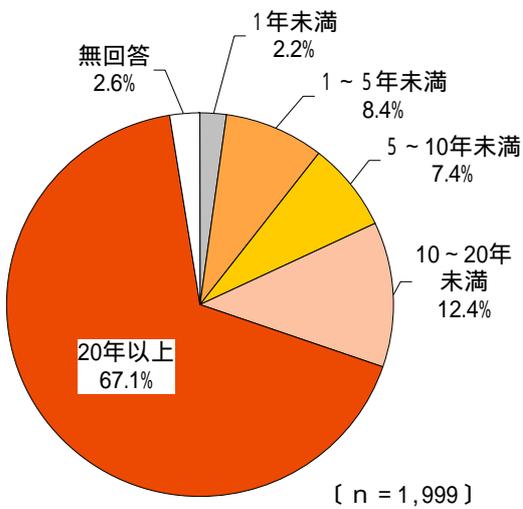
性別



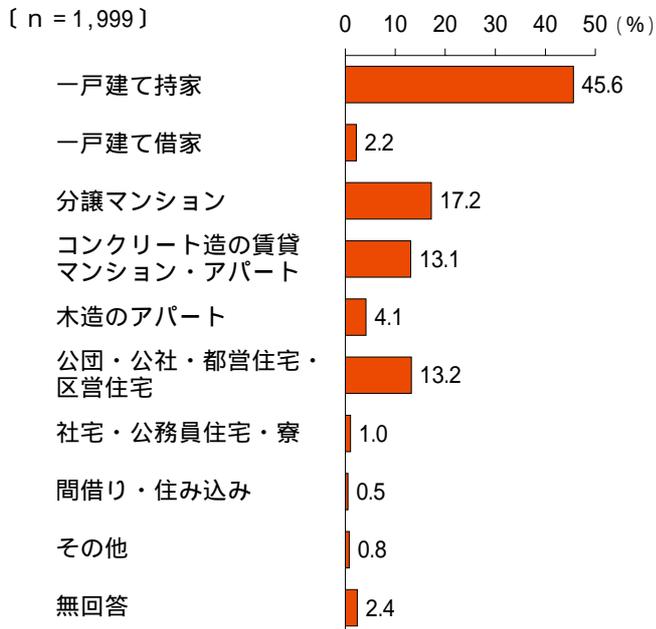
年齢



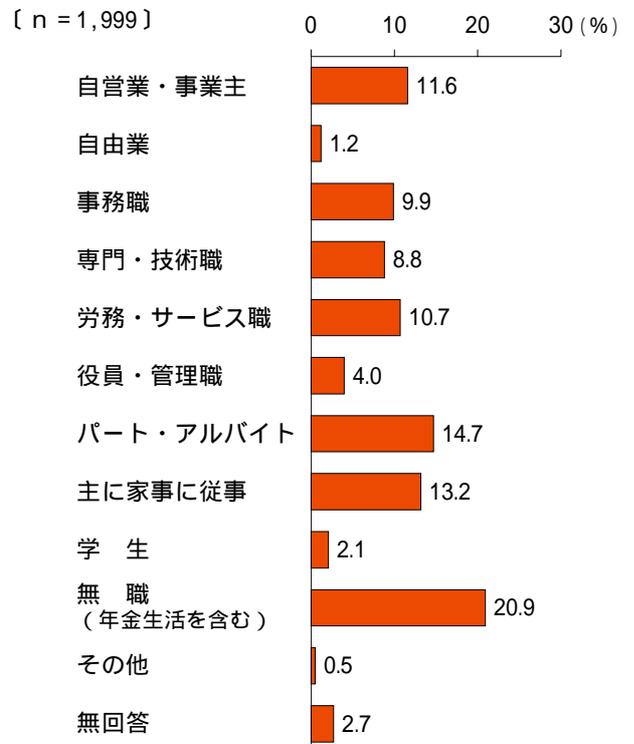
居住年数



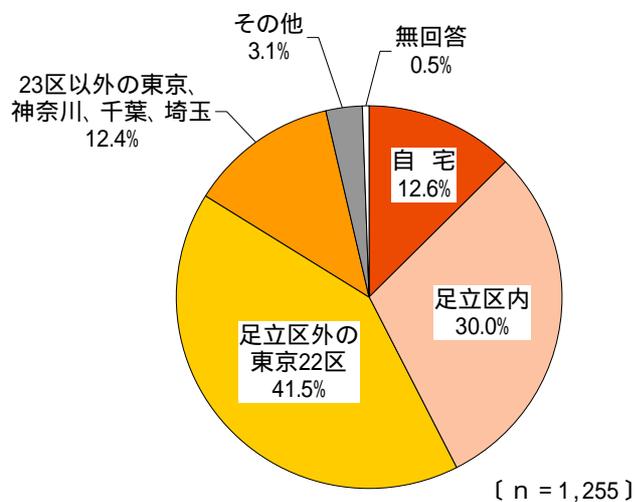
住居形態



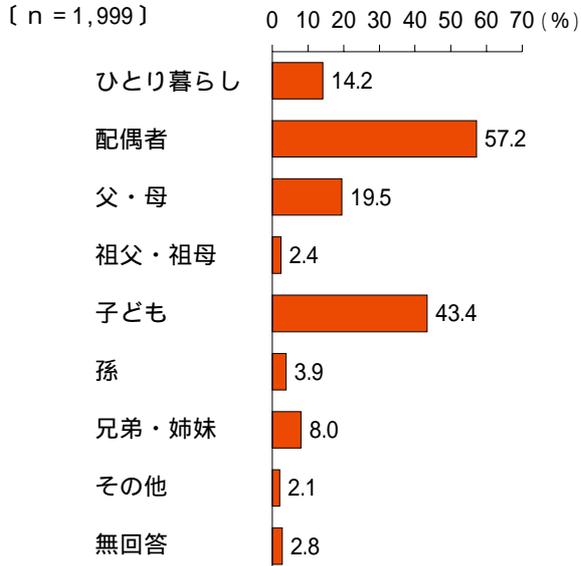
職業



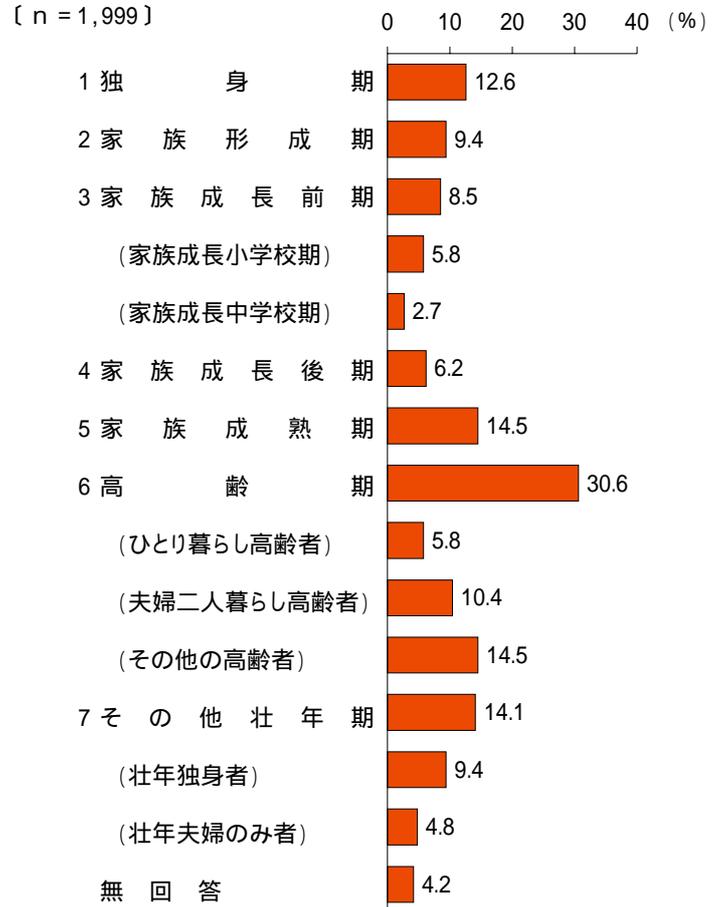
就労(就学)場所



同居家族（複数回答）



ライフステージ



()内は内訳

足立区の面積 53.20km² (23区中3番目の広さ)

人口 669,143人

世帯 317,001世帯

*平成25年1月1日現在



区の木

さくら

区の花

チューリップ

シンボルマーク



(平成3年制定、足立区の『A』を
もとに、水と緑、都市と人間、
自然などとの調和と未来への
飛躍を表現しています)



足立区政策経営部広報室区政情報課

〒120-8510 東京都足立区中央本町1-17-1

TEL 03(3880)5111(代)

世論調査報告書の《概要版》、本編、《集計表》は足立区ホームページでもご覧いただけます。
ホームページアドレス<http://www.city.adachi.tokyo.jp> 足立区政策経営部広報室区政情報課

この概要版は再生紙を使用しています。